

令和 6 年度第 1 回北薩地区小・中・義務教育学校校長研修会

令和 6 年 4 月 26 日 (金)

1 目的	県及び地区教育行政の重点施策並びに共通実践事項等について理解を深めるとともに、学校経営上の課題を適切に理解し、その解決に資する。	
2 会場	薩摩川内市国際交流センター（薩摩川内市）	
3 出席者	各小・中・義務教育学校校長 82 人 各市町教育委員会教育長，学校教育課長，指導主事 等	
4 内容	(1) 開会の挨拶及び所長講話 所長 (2) 教育事務所の重点施策等説明 ア 総務課 総務課長 イ 管理課 管理課長 ウ 指導課Ⅰ 指導課各指導主事 <昼食・休憩> エ 指導課Ⅱ 指導課各指導主事	(3) 指導課長指導（研究協議説明を含む） 指導課長 (4) 研究協議「授業改善に向けた校内研修の活性化」 (5) かごしま県教員等研修計画の全国教員研修プラットフォームへの移行についてシステム説明 オンライン：県教育庁義務教育課 指導主事 (6) 閉会の挨拶 長島町教育委員会教育長

5 様子



開会の挨拶及び所長講話



研究協議（小学校部会）
「授業改善に向けた校内研修の活性化」



閉会の挨拶
長島町教育委員会教育長



研究協議（中学校部会）
「授業改善に向けた校内研修の活性化」

6 感想・意見 研修会の内容について（満足 65%，概ね満足 35%，やや不満足 0%，不満 0%）

- ・ 所長講話を受けて、「グランドデザインは誰のためのものか」ということを考えさせられた。子供たちのために、目的を達成したいと思うようなものに改善していきたい。
- ・ 授業改善では、「子供が選ぶ・決める学び」が本校における改善の大きなポイントになると感じた。学びの羅針盤を活用して、全ての学級で授業改善を図っていきたい。
- ・ 同規模の学校での協議であったため、お互い共感したり、参考となったりする部分が多かった。
- ・ 協議の振り返りでは、「第 2 回目の協議ではお互いの報告を楽しみにしましょう。」と前向きな話し合いで終えることができた。
- ・ プラットフォームについて、概要の確認をしっかり行い、職員への説明から運用まで確実に実施したい。